

令和7年度 学校経営の概要

◇学校教育目標◇

かがやく瞳 伸びゆく子

【学校教育目標に込めた願い】



◇「かがやく瞳」になるときは…

- ・子ども自身が夢や目標をもち、その実現に向けて努力しているとき
- ・学習や学校での活動に生き生きと前向きな態度で取り組んでいるとき
- ・今日の進歩を自覚し、明日の学校を楽しみにするとき

◇「伸びゆく子」とは…

- ・自分を取り巻く人々やもの、自然と関わって自分の生き方について考えを広め、深める子ども
- ・常に今日の自分より一歩高まった自分を目指し、伸びゆく姿を実感できる子ども

◇学校教育目標を具現するために◇

1 目指す学校の姿

- 確かな学力を育み、学ぶことの楽しさが実感できる学校
- 子どもや保護者、地域に信頼され、あたたかな絆を紡ぐ学校
- 地域に愛着をもち、地域と共に歩み続ける、活力ある学校

2 目指す子どもの姿

- 主体的に学び、考えを広げ、深める子ども (かしこく)
- 明るく朗らかで、思いやりのある子ども (やさしく)
- 健康でたくましく、努力をいとわない子ども (たくましく)

3 目指す教職員の姿

- 子どもの心に寄り添い、一人一人の存在を大切にする教職員
- 保護者や地域の思いを受け止め、誠実に関わりつながる教職員
- 自己の強みと研修成果を発揮し、積極的に経営参画する教職員

◇基本方針◇

【重点課題】 ふるさと教育・キャリア教育を通して育む学びに向かう力を基盤とした子どもの成長保障と学力保障

- ふるさと教育・キャリア教育を重視した教育課程の編成
- 教科等や活動の特質に応じた資質・能力の育成を図る授業改善
- コミュニティ・スクールを基盤とした、地域に愛され、信頼される学校づくり (地域のフレンド・スクール)

◇経営の重点◇

1 一人一人の子どもを伸ばす学習指導

- ① 基本的な学習習慣の確立
- ② 個別最適な学びと協働的な学びの工夫と往還
- ③ 学びに向かう力の土台となる非認知能力の育成
- ④ 専科、ＴＴ、教育専門監、外部人材の活用等による指導体制の充実
- ⑤ 整備された学習環境・学習空間の特長を生かした、ユニバーサルデザインの視点による活動の推進

2 互いに認め合い、思いやりあふれる学校・学級づくり

- ① 基本的な生活習慣の定着
- ② 生徒指導の機能を生かした授業づくりと学級経営
- ③ 心に響く道徳教育の充実
- ④ 諸問題の未然防止及び早期発見・即時対応と、教育相談体制の充実

3 ふるさと教育・キャリア教育の充実

- ① 地域の「人、物、こと」の活用を意識した学習の展開
- ② 地域への愛着を表出する活動や地域の一員である実感できる活動など、地域を学びのフィールドにしたキャリア教育の推進
- ③ 将来への夢や目標の意識化につながる学びの充実

4 健康で過ごす安全・安心な学校づくり

- ① 体力・運動能力の向上と健康教育の推進
- ② 生命尊重を基本とした安全指導、安全管理の徹底

5 研修の充実と、働きがいのある職場づくり

- ① 自己の力量の更なる向上につながる研修の充実
- ② 共感的で支持的な職員集団の形成

☆授業づくりのイメージの共有☆

それぞれの先生の持ち味や、醸し出す授業の雰囲気は大切にしつつ、
「5つの“わ”を意識した授業づくり」を

- 1 **“ワ”** ☆ワクワクする瞬間のある授業
- 2 **“和”** ☆和やかな空気、互いを認め調和しようとする空気が漂う授業
- 3 **“輪”** ☆子ども同士の考えや活動が輪になってつながる授業
- 4 **“環”** ☆既存の学び、今日の学び、次の学びが循環・往還する授業
- 5 **“わ”** ☆「わかった」「できた」と実感できる授業